

学力向上に向けて ご家庭へのお願い

～家庭を学びの環境にするために～

I 保護者自身の教育への関心

- ①子どもの成績や最近の学習について知っている。
- ②学校からのお便りやプリントなどにいつも目を通すようにしている。

II 子どもとのコミュニケーション

- ③子どもの方から学校のことや友達のことを話せるように、きっかけづくりをしている。
- ④子どものよいところを褒め、自信をもたせるようにしている。

III 子どもの将来にかかわる働きかけ

- ⑤子どもから将来の夢や目標についてよく話を聞く。
- ⑥自分の子どもの頃のことや体験などを話してあげる。

IV 子どもの基本的な生活習慣の定着

- ⑦早寝早起き朝ごはんをはじめ、規則正しい生活をするようにはたらきかける。
- ⑧テレビを見たり、ゲームをしたりする時は時間を決めている。

V 子どもの家庭学習へのかかわり

- ⑨家庭学習をしているとき、励ましの声をかけている。
- ⑩家庭学習に集中できるような環境づくりに心がけている。



新座市立池田小学校



家庭学習の手引き



おうちの方へ

家庭学習の基本的な考え方

- ①勉強に向かう心構えをしっかりとつくる。(学習のめあてをもつ)
- ②時間を決めて、毎日取り組む。(学年×10分+α)
- ③家庭学習のやり方を理解する。(学校と家庭の連携)
- ④「ながら」勉強はしない。(音楽やテレビは消す)
- ⑤しつけから自主自立へ。(始めは強制でも、続けることで自分流の学習ができる)
- ⑥リズムある生活・規則正しい生活の中で学力は向上する。(十分な食事・睡眠)
- ⑦子どものがんばりを認め、ほめる。
- ⑧子どもがいつでも尋ねられるところにいる。
- ⑨親子のふれ合いの場にする。(親子読書・対話・得意なことをほめる)

いけだっ子のみなさんへ

はじめに(準備しましょう)

- 学習する場所をかたづけます。勉強に**関係ない物**は、机の上に置きません。
- トイレをすませます。
- テレビを消します。
- えんぴつ、消しゴムなど、**道具**をそろえます。
- 一度始めたら、できるだけ席をはなれません。
- おしゃべりをしません。
- 学習したところを、おうちの人に見てもらいます。

＜時間のめやす＞

- 1・2年生
20～30分程度
- 3・4年生
30～40分程度
- 5・6年生
40～50分程度

さあ、はじめましょう！

1年 2年

＜よむ＞

*おんどくカード

＜かく＞

*かん字(ひらがな)
れんしゅう
*(にっき)

＜けいさん＞

*けいさん
れんしゅう

まいにちの
しゅくだい

★そのひにならったことのおさらいもできるといいですね。

＜こんなこともやってみよう＞

*きもちをこめてよむ *きょうかしょをかきうつす *さくぶんをかく *しをおぼえる *いきものやしぜんをかんさつする *もんだいをくりかえしとく

3年 4年

＜読む＞

*音読カード
*(意味調べ)

＜書く＞

*漢字練習
*(日記)

＜計算＞

*計算練習

毎日の宿題

★その日に学習したことの復習や、次に習うところの予習などもできるといいですね。

＜こんなこともやってみよう＞

*時間を決めて読書する *教科書を視写する *ニュースを見て内容を書く *辞典や図鑑で調べる *ことわざを調べる *ローマ字を書いたり読んだりする *コンパス、分度器、定規の使い方を練習する *地図で地名をおぼえる *生き物や自然を観察する

5年 6年

＜読む＞

*音読カード
*(意味調べ)

＜書く＞

*漢字練習
*(日記)

＜計算＞

*計算練習

毎日の宿題

★毎日の宿題の他に、その日の授業の復習(教科書を読む・問題に繰り返し取り組む・ノートを見直す等)をしたり、次の日の予習(教科書を読む・問題に挑戦してみる等)をしたり、読書をしたりして目安の時間まで机に向かえるといいですね。

＜こんなこともやってみよう＞

*詩や俳句を書いてみる *興味のある事を辞典、図鑑で調べてみる *新聞を読んで意見を書く *地図で地名を覚える *歴史年表を作る *実験手順をまとめる など